



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社秋田銀行

コード番号 8343 URL <https://www.akita-bank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 新谷 明弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長 (氏名) 皆川 剛 TEL 018-863-1212

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日 特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	43,517	△6.1	4,341	△16.9	2,716	△13.1
2020年3月期	46,388	2.7	5,225	△17.2	3,128	△24.4

(注) 包括利益 2021年3月期 12,079百万円 (—%) 2020年3月期 △10,968百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	151.97	—	1.5	0.1	9.9
2020年3月期	174.78	—	1.8	0.1	11.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,488,741	176,594	5.0	9,838.06
2020年3月期	3,030,786	165,830	5.4	9,245.80

(参考) 自己資本 2021年3月期 175,919百万円 2020年3月期 165,173百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	210,896	△40,249	△1,349	781,978
2020年3月期	79,333	△54,556	△1,518	612,679

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	1,436	45.7	0.8
2021年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	1,256	46.0	0.7
2022年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		54.4	

(注)1. 2020年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当35円00銭 記念配当5円00銭

2. 2020年3月期の期末配当金の内訳 普通配当35円00銭 記念配当5円00銭

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,900	△14.7	1,000	△39.2	55.92
通期	3,900	△10.1	2,300	△15.3	128.62

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	18,093,643 株	2020年3月期	18,093,643 株
2021年3月期	212,100 株	2020年3月期	228,990 株
2021年3月期	17,877,257 株	2020年3月期	17,897,523 株

(注)期末自己株式数には、BIP信託が保有する当行株式数(2021年3月期70,505株、2020年3月期87,900株)を含めております。

また、期中平均株式数を算定するにあたり、BIP信託が保有する当行株式の期中平均株式数(2021年3月期75,128株、2020年3月期54,837株)を控除する自己株式数を含めております。

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	38,495	△6.8	4,243	△14.2	2,763	△9.4
2020年3月期	41,341	2.8	4,948	△18.1	3,050	△25.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	154.58	—
2020年3月期	170.44	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,480,732	168,829	4.8	9,441.56
2020年3月期	3,024,787	160,433	5.3	8,980.50

(参考) 自己資本 2021年3月期 168,829百万円 2020年3月期 160,433百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	△12.2	1,300	△30.7	72.70
通期	4,000	△5.7	2,500	△9.5	139.80

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	P. 2
(2) 次期の見通し	P. 3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P. 3
2. 企業集団の状況	P. 4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
4. 連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 連結貸借対照表	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 継続企業の前提に関する注記	P. 12
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(セグメント情報)	P. 12
(1株当たり情報)	P. 13
(重要な後発事象)	P. 13
5. 個別財務諸表	P. 14
(1) 貸借対照表	P. 14
(2) 損益計算書	P. 16
(3) 株主資本等変動計算書	P. 18
6. その他	P. 20
取締役の異動	P. 20

※2020年度決算説明資料（決算補足説明資料）

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

#### a 経営成績の概況

国内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、景気は大幅に悪化しました。年度前半は諸外国がロックダウンに陥るなか、国内でも緊急事態宣言が発令され、輸出や個人消費が大幅に落ち込みました。年度後半は海外経済の回復を受けて輸出が増加に転じたほか、政府の消費喚起・支援策の効果により個人消費にも持ち直しの動きがみられましたが、年末以降の感染者数急増と緊急事態宣言の再発令により、経済活動は再び停滞を余儀なくされました。この間、雇用・所得環境は、急速に悪化しました。

当行の中心的な営業基盤である秋田県の県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、景気は厳しい状況が続きましたが、年度末にかけて緩やかに持ち直しました。産業別の動向では、主力の電子部品・デバイスは車載向けを中心に持ち直しの動きが続きました。需要面では、住宅着工が低調に推移しましたが、公共工事は増加基調を維持しました。また、個人消費は、特別定額給付金の支給や「巣ごもり需要」の拡大により、堅調に推移しました。しかし、雇用・所得環境は改善の動きが弱まりました。

金融面では、新発10年物国債利回りは、日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」のもと、1月までは概ね0～0.05%の狭い範囲で推移しました。2021年2月以降、海外金利上昇に加え、長期金利の変動幅拡大観測を受けて一時0.175%まで上昇するなど変動率が高まり、その後も0.1%前後で推移しました。日経平均株価は、コロナ禍を受けて各国が大規模な金融緩和を実施し、低金利環境が続く中、過剰流動性が株高を後押しし、上昇基調で推移しました。11月以降、コロナワクチン開発成功の報道が相次ぎ、世界景気回復期待から株高が加速し、2月には30年ぶりに日経平均株価が3万円を回復するなど、高値圏で推移しました。為替相場は、金融緩和によりドルが大量供給される中、ドル安基調となり、対円では1月に102円台を付けました。その後、米民主党政権の大規模経済対策などにより米景気回復期待が強まり、米長期金利が急上昇したためドル高基調に転換し、3月末には111円目前まで円安ドル高が進みました。

以上のような経営環境のもと、当行では、中長期的に「地域経済の質を高めるとともに、住みよい地域社会を創造し、成長し続ける銀行」を目指す姿として、2019年度～2021年度の3年間を計画期間とする中期経営計画「価値共創～Grow with Our Community～」に基づき、取組みを進めております。本中期経営計画では、当行の最大目的を「地域経済の成長・地域課題の解決」、そして、「地域および当行の持続可能性向上」と定め、地域やお客さまが抱える課題の解決に積極的に取り組み、その活動を通じて地域経済の成長に貢献し、地域と当行の持続可能性を高めていくことを目的として各種施策に取り組んでまいりました結果、次のような業績となりました。

当連結会計年度の経常収益は、資金運用収益や国債等債券売却益の減少により、前連結会計年度比28億71百万円減少し435億17百万円となりました。また、経常費用は、国債等債券売却損・償還損の減少により19億87百万円減少し、391億75百万円となりました。

この結果、経常利益は8億84百万円減益の43億41百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は4億12百万円減益の27億16百万円となりました。

セグメント別の業績は、銀行業務では、経常収益は前連結会計年度比28億4千6百万円減収の384億9千5百万円、セグメント利益は7億5百万円減少の42億4千3百万円となりました。

リース業務では、経常収益は4千2百万円増収の48億3千8百万円、セグメント利益は4千9百万円増加の1億6千7百万円となりました。

保証業務等のその他の業務では、経常収益は2億9百万円減収の12億2千2百万円、セグメント利益は2億2千1百万円減少の2億8千7百万円となりました。

#### b 財政状態及びキャッシュ・フローの概況

##### ・総預金

個人預金、法人預金および公金の増加により、譲渡性預金を含む総預金の当連結会計年度末残高は、前連結会計年度末比2,787億円増加し2兆9,810億円となりました。

・貸出金

住宅ローンや事業先向け貸出、国・地公体向け貸出が増加したことにより、前連結会計年度末比 2,228 億円増加し 1 兆 8,348 億円となりました。

・有価証券

前連結会計年度末比 591 億円増加し、7,559 億円となりました。

・純資産

株主資本合計は 14 億円増加し、その他有価証券評価差額金の増加を主因にその他の包括利益累計額合計が 94 億円増加したことにより、純資産の部合計は前連結会計年度末比 107 億円増加し、1,765 億円となりました。

・キャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金など資金調達勘定の増加により、2,108 億 9 千 6 百万円の収入となりました。(前連結会計年度比 1,315 億 6 千 3 百万円の収入増加)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出が売却や償還による収入を上回ったことから、402 億 4 千 9 百万円の支出となりました。(前連結会計年度比 143 億 7 百万円の支出減少)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いを主因に、13 億 4 千 9 百万円の支出となりました。(前連結会計年度比 1 億 6 千 9 百万円の支出減少)

(2) 次期の見通し

市場金利は依然として低水準での推移が見込まれるなど、当行を取り巻く経営環境は厳しさが続くものと予想されます。

2021 年 3 月期は、連結経常利益 39 億円、親会社株主に帰属する当期純利益 23 億円を見込んでおります。また、銀行単体では、経常利益 40 億円、当期純利益 25 億円を見込んでおります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

a 当期の配当

当行は、銀行の公共性にかんがみ、健全経営と円滑な資金供給に必要な内部留保の充実に努め、かつ、安定的な配当を維持することを配当政策の基本方針としております。

当期末の配当金は普通配当として 1 株当たり 35 円の実施を予定しており、同額を実施した中間配当と合わせた年間配当金は 70 円になる予定です。

b 次期の配当

普通配当として 1 株当たり 70 円（中間 35 円、期末 35 円）を予定しております。

## 2. 企業集団の状況

当行グループは、当行及び連結子会社5社で構成され、銀行業務を中心に、リース業務、保証業務などの金融サービスに係る事業を行っております。

当行グループの事業に係わる位置付けは次のとおりであります。

### 〔銀行業務〕

当行の本店ほか支店 96 か店、出張所 1 か店の計 98 か店においては、預金業務及び貸出業務に加え、有価証券投資業務、内国為替業務、外国為替業務、公共債・投資信託・保険商品の窓口販売業務等を行っており、グループの中心的業務と位置付けております。

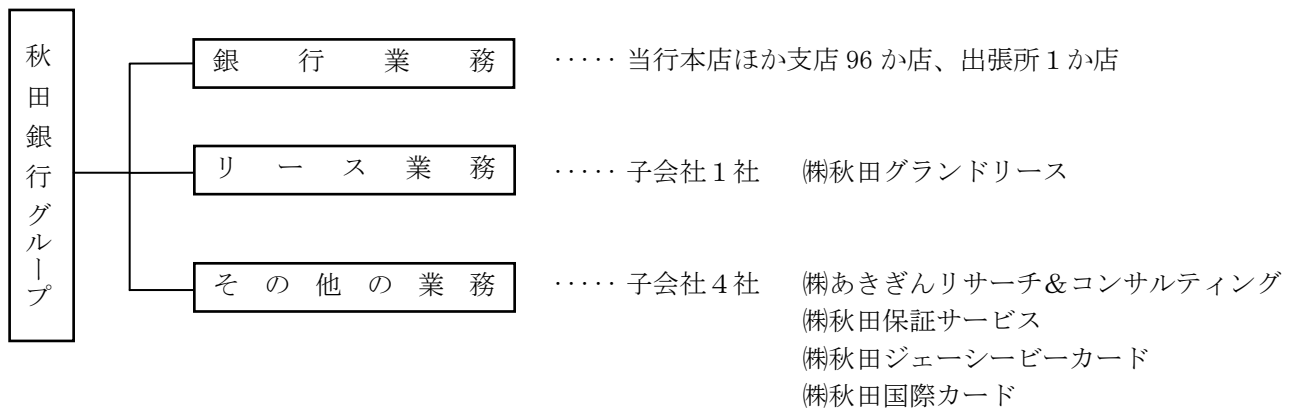
### 〔リース業務〕

子会社1社においては、リース業務等を行っております。

### 〔その他の業務〕

子会社4社においては、地域活性化支援業務・経営コンサルティング業務、個人ローン信用保証業務、クレジットサービス業務等を行っております。

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。



(注) 2021年4月1日付で、連結子会社となる詩の国秋田(株)を設立しております。

## 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行では、日本基準に基づく連結財務諸表を作成しております。また、連結財務諸表の期間及び同業種企業間の比較可能性を考慮し、現行の環境下では日本基準の適用を継続する方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	619,613	789,282
コールローン及び買入手形	5,842	15,802
買入金銭債権	6,901	8,420
商品有価証券	423	—
有価証券	696,857	755,976
貸出金	1,612,055	1,834,802
外国為替	1,808	3,370
その他資産	65,924	57,575
有形固定資産	19,878	18,763
建物	7,258	6,838
土地	10,299	10,137
リース資産	1	1
建設仮勘定	1	11
その他の有形固定資産	2,317	1,774
無形固定資産	1,608	1,404
ソフトウェア	1,425	1,223
その他の無形固定資産	183	180
退職給付に係る資産	1,433	3,817
繰延税金資産	329	303
支払承諾見返	9,454	11,832
貸倒引当金	△11,345	△12,609
投資損失引当金	△0	△0
資産の部合計	3,030,786	3,488,741
<b>負債の部</b>		
預金	2,619,653	2,903,903
譲渡性預金	82,742	77,185
コールマネー及び売渡手形	804	942
債券貸借取引受入担保金	50,674	48,177
借入金	80,082	247,546
外国為替	51	35
その他負債	11,915	10,317
役員賞与引当金	20	20
退職給付に係る負債	2,858	2,183
役員退職慰労引当金	24	22
株式給付引当金	74	60
睡眠預金払戻損失引当金	534	436
偶発損失引当金	850	796
繰延税金負債	3,672	7,159
再評価に係る繰延税金負債	1,543	1,525
支払承諾	9,454	11,832
負債の部合計	2,864,956	3,312,146

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	9,212	9,212
利益剰余金	123,439	124,820
自己株式	△670	△637
株主資本合計	146,081	147,496
その他有価証券評価差額金	18,590	25,687
土地再評価差額金	2,986	2,975
退職給付に係る調整累計額	△2,485	△239
その他の包括利益累計額合計	19,091	28,423
非支配株主持分	657	674
純資産の部合計	165,830	176,594
負債及び純資産の部合計	3,030,786	3,488,741



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	46,388	43,517
資金運用収益	25,922	24,072
貸出金利息	16,298	15,962
有価証券利息配当金	9,283	7,913
コールローン利息及び買入手形利息	90	12
買現先利息	0	—
預け金利息	111	138
その他の受入利息	137	45
役務取引等収益	6,970	6,505
その他業務収益	10,467	8,269
その他経常収益	3,027	4,668
償却債権取立益	0	3
その他の経常収益	3,026	4,665
経常費用	41,162	39,175
資金調達費用	763	311
預金利息	376	187
譲渡性預金利息	27	18
コールマネー利息及び売渡手形利息	187	35
債券貸借取引支払利息	8	8
借入金利息	9	10
その他の支払利息	154	50
役務取引等費用	2,443	2,358
その他業務費用	11,532	8,741
営業経費	23,395	22,981
その他経常費用	3,027	4,782
貸倒引当金繰入額	1,458	2,641
その他の経常費用	1,568	2,141
経常利益	5,225	4,341
特別利益	4	18
固定資産処分益	4	18
特別損失	689	225
固定資産処分損	148	67
減損損失	540	157
税金等調整前当期純利益	4,541	4,134
法人税、住民税及び事業税	1,313	1,961
法人税等調整額	88	△558
法人税等合計	1,401	1,403
当期純利益	3,140	2,731
非支配株主に帰属する当期純利益	12	14
親会社株主に帰属する当期純利益	3,128	2,716

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	3,140	2,731
その他の包括利益	△14,108	9,347
その他有価証券評価差額金	△12,861	7,101
退職給付に係る調整額	△1,247	2,246
包括利益	△10,968	12,079
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△10,980	12,060
非支配株主に係る包括利益	12	18

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,100	9,212	121,664	△509	144,468
当期変動額					
剰余金の配当			△1,346		△1,346
親会社株主に帰属する当期純利益			3,128		3,128
自己株式の取得				△171	△171
自己株式の処分			△1	10	8
土地再評価差額金の取崩			△5		△5
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,774	△161	1,613
当期末残高	14,100	9,212	123,439	△670	146,081

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	31,452	2,980	△1,238	33,194	84	646	178,393
当期変動額							
剰余金の配当							△1,346
親会社株主に帰属する当期純利益							3,128
自己株式の取得							△171
自己株式の処分							8
土地再評価差額金の取崩							△5
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△12,861	5	△1,247	△14,103	△84	11	△14,175
当期変動額合計	△12,861	5	△1,247	△14,103	△84	11	△12,562
当期末残高	18,590	2,986	△2,485	19,091	—	657	165,830

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,100	9,212	123,439	△670	146,081
当期変動額					
剰余金の配当			△1,346		△1,346
親会社株主に帰属する当期純利益			2,716		2,716
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△0	34	33
土地再評価差額金の取崩			11		11
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,381	33	1,414
当期末残高	14,100	9,212	124,820	△637	147,496

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,590	2,986	△2,485	19,091	657	165,830
当期変動額						
剰余金の配当						△1,346
親会社株主に帰属する当期純利益						2,716
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						33
土地再評価差額金の取崩						11
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	7,097	△11	2,246	9,332	16	9,349
当期変動額合計	7,097	△11	2,246	9,332	16	10,763
当期末残高	25,687	2,975	△239	28,423	674	176,594

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,541	4,134
減価償却費	1,959	1,706
減損損失	540	157
貸倒引当金の増減(△)	△848	1,264
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△0	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△115	△22
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2	△2
株式給付引当金の増減額(△は減少)	74	△13
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△105	△98
偶発損失引当金の増減(△)	123	△54
資金運用収益	△25,922	△24,072
資金調達費用	763	311
有価証券関係損益(△)	△145	△1,854
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△35	16
為替差損益(△は益)	361	△776
固定資産処分損益(△は益)	144	49
貸出金の純増(△)減	52,995	△224,090
預金の純増減(△)	45,384	284,249
譲渡性預金の純増減(△)	△11,331	△5,556
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△3,717	167,464
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△422	△369
コールローン等の純増(△)減	△3,084	△11,479
コールマネー等の純増減(△)	△11,194	138
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	4,760	△2,496
外国為替(資産)の純増(△)減	△337	△1,561
外国為替(負債)の純増減(△)	△219	△16
資金運用による収入	26,572	24,131
資金調達による支出	△805	△422
商品有価証券の純増(△)減	99	427
その他	1,701	804
小計	81,739	211,967
法人税等の支払額	△2,406	△1,070
営業活動によるキャッシュ・フロー	79,333	210,896
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△343,544	△365,206
有価証券の売却による収入	96,709	66,869
有価証券の償還による収入	194,055	258,608
金銭の信託の増加による支出	△1,000	△1,000
金銭の信託の減少による収入	1,000	1,000
有形固定資産の取得による支出	△1,310	△321
有形固定資産の売却による収入	45	72
有形固定資産の除却による支出	△96	△8
無形固定資産の取得による支出	△415	△262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,556	△40,249
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△171	△0
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△1,346	△1,346
非支配株主への配当金の支払額	△0	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,518	△1,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	23,257	169,299
現金及び現金同等物の期首残高	589,422	612,679
現金及び現金同等物の期末残高	612,679	781,978

- (5) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

- (6) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっております。

当行グループは、「地域共栄」の経営理念のもと、主に銀行の営業店を窓口とした総合金融サービスの提供を行っておりますが、銀行業務、リース業務及びその他の業務（コンサルティング業務、保証業務、クレジットカード業務など）の3つを報告セグメントとしています。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、当行の連結財務諸表作成の会計処理方法と同一であります。

セグメント間の内部経常収益は第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業務	リース業 務	その他の 業務	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	38,109	4,668	764	43,542	△ 24	43,517
セグメント間の内部経常収益	386	169	457	1,013	△ 1,013	—
計	38,495	4,838	1,222	44,556	△ 1,038	43,517
セグメント利益	4,243	167	287	4,697	△ 355	4,341
セグメント資産	3,480,921	14,262	11,495	3,506,678	△ 17,937	3,488,741
セグメント負債	3,311,902	9,446	3,957	3,325,306	△ 13,159	3,312,146
その他の項目						
減価償却費	1,690	6	10	1,706	—	1,706
資金運用収益	24,351	33	81	24,465	△ 392	24,072
資金調達費用	300	47	0	348	△ 37	311
特別利益	18	0	—	18	—	18
(固定資産処分益)	18	0	—	18	—	18
特別損失	225	0	0	225	—	225
(固定資産処分損)	67	0	0	67	—	67
(減損損失)	157	—	—	157	—	157
税金費用	1,272	44	85	1,403	—	1,403
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	615	18	25	659	△ 2	657

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△355百万円は、セグメント間取引消去による減額355百万円であります。

(2) セグメント資産の調整額△17,937百万円は、セグメント間取引消去による減額17,937百万円であります。

(3) セグメント負債の調整額△13,159百万円は、セグメント間取引消去による減額13,159百万円であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	円	9,245.80	9,838.06
1株当たり当期純利益	円	174.78	151.97

(注)1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	165,830	176,594
純資産の部の合計から控除する金額	百万円	657	674
(うち新株予約権)	百万円	—	—
(うち非支配株主持分)	百万円	657	674
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	165,173	175,919
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	17,864	17,881

(注) 株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託が保有する当行株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。1株当たり純資産額の算定において控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度末87千株、当連結会計年度末70千株であります。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	3,128	2,716
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	3,128	2,716
普通株式の期中平均株式数	千株	17,897	17,877

(注) 株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託が保有する当行株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。1株当たり当期純利益の算定において控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度54千株、当連結会計年度75千株であります。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 5. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	619,510	789,178
現金	33,257	36,184
預け金	586,252	752,994
コールローン	5,842	15,802
買入金銭債権	6,901	8,420
商品有価証券	423	—
商品地方債	423	—
有価証券	700,062	759,562
国債	111,458	109,642
地方債	181,571	244,550
社債	183,004	152,940
株式	50,693	57,645
その他の証券	173,335	194,783
貸出金	1,616,459	1,839,485
割引手形	3,530	2,555
手形貸付	31,912	25,775
証書貸付	1,399,022	1,630,671
当座貸越	181,993	180,483
外国為替	1,808	3,370
外国他店預け	1,808	3,370
買入外国為替	0	—
その他資産	49,587	41,368
前払費用	1	2
未収収益	1,326	1,242
先物取引差金勘定	—	83
金融派生商品	1,530	78
その他の資産	46,728	39,961
有形固定資産	19,605	18,503
建物	7,251	6,831
土地	10,299	10,137
リース資産	61	40
建設仮勘定	1	11
その他の有形固定資産	1,992	1,482
無形固定資産	1,599	1,389
ソフトウェア	1,418	1,214
リース資産	4	—
その他の無形固定資産	176	174
前払年金費用	3,803	3,606
支払承諾見返	9,454	11,572
貸倒引当金	△10,270	△11,526
投資損失引当金	△0	△0
<b>資産の部合計</b>	<b>3,024,787</b>	<b>3,480,732</b>



(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	2,623,663	2,908,092
当座預金	133,456	166,101
普通預金	1,418,968	1,661,975
貯蓄預金	42,658	47,228
通知預金	5,505	7,258
定期預金	986,446	981,049
定期積金	3	3
その他の預金	36,623	44,476
譲渡性預金	86,142	81,185
コールマネー	804	942
債券貸借取引受入担保金	50,674	48,177
借入金	77,900	245,100
借入金	77,900	245,100
外国為替	51	35
売渡外国為替	32	9
未払外国為替	18	25
その他負債	6,424	5,331
未決済為替借	107	115
未払法人税等	3	937
未払費用	1,213	1,086
前受収益	775	767
給付補填備金	0	0
先物取引差金勘定	1,445	—
金融派生商品	40	143
リース債務	70	44
資産除去債務	129	204
その他の負債	2,637	2,033
役員賞与引当金	20	20
退職給付引当金	1,600	1,578
株式給付引当金	74	60
睡眠預金払戻損失引当金	534	436
偶発損失引当金	850	796
繰延税金負債	4,614	7,048
再評価に係る繰延税金負債	1,543	1,525
支払承諾	9,454	11,572
<b>負債の部合計</b>	<b>2,864,353</b>	<b>3,311,902</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	6,268	6,268
資本準備金	6,268	6,268
利益剰余金	119,357	120,785
利益準備金	14,100	14,100
その他利益剰余金	105,256	106,684
固定資産圧縮積立金	191	185
別途積立金	98,311	100,311
繰越利益剰余金	6,753	6,188
自己株式	△670	△637
<b>株主資本合計</b>	<b>139,056</b>	<b>140,517</b>
その他有価証券評価差額金	18,391	25,337
土地再評価差額金	2,986	2,975
評価・換算差額等合計	21,377	28,312
<b>純資産の部合計</b>	<b>160,433</b>	<b>168,829</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,024,787</b>	<b>3,480,732</b>

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	41,341	38,495
資金運用収益	26,187	24,351
貸出金利息	16,267	15,941
有価証券利息配当金	9,581	8,214
コールローン利息	90	12
買現先利息	0	—
預け金利息	111	138
その他の受入利息	135	43
役務取引等収益	6,271	5,862
受入為替手数料	1,736	1,734
その他の役務収益	4,534	4,128
その他業務収益	5,860	3,624
外国為替売買益	100	68
商品有価証券売買益	—	0
国債等債券売却益	5,479	3,513
金融派生商品収益	280	42
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	3,022	4,656
償却債権取立益	0	3
株式等売却益	2,685	4,324
金銭の信託運用益	35	—
その他の経常収益	301	328
経常費用	36,392	34,252
資金調達費用	753	300
預金利息	376	187
譲渡性預金利息	27	19
コールマネー利息	187	35
債券貸借取引支払利息	8	8
その他の支払利息	154	50
役務取引等費用	2,881	2,704
支払為替手数料	271	265
その他の役務費用	2,610	2,439
その他業務費用	7,230	4,381
商品有価証券売買損	6	—
国債等債券売却損	4,002	2,045
国債等債券償還損	3,221	2,335
営業経費	22,603	22,224
その他経常費用	2,923	4,641
貸倒引当金繰入額	1,512	2,596
貸出金償却	1	—
投資損失引当金繰入額	—	0
株式等売却損	771	819
株式等償却	23	783
金銭の信託運用損	—	16
その他の経常費用	614	425

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常利益	4,948	4,243
特別利益	4	18
固定資産処分益	4	18
特別損失	689	225
固定資産処分損	148	67
減損損失	540	157
税引前当期純利益	4,263	4,036
法人税、住民税及び事業税	1,139	1,861
法人税等調整額	73	△588
法人税等合計	1,213	1,272
当期純利益	3,050	2,763

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	14,100	6,268	6,268	14,100	197	96,311	7,051	117,660	△509	137,520
当期変動額										
剰余金の配当							△1,346	△1,346		△1,346
固定資産圧縮積立金の取崩					△5		5	—		—
別途積立金の積立						2,000	△2,000	—		—
当期純利益							3,050	3,050		3,050
自己株式の取得									△171	△171
自己株式の処分							△1	△1	10	8
土地再評価差額金の取崩							△5	△5		△5
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	△5	2,000	△297	1,697	△161	1,535
当期末残高	14,100	6,268	6,268	14,100	191	98,311	6,753	119,357	△670	139,056

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	31,257	2,980	34,238	84	171,843
当期変動額					
剰余金の配当					△1,346
固定資産圧縮積立金の取崩					—
別途積立金の積立					—
当期純利益					3,050
自己株式の取得					△171
自己株式の処分					8
土地再評価差額金の取崩					△5
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△12,866	5	△12,860	△84	△12,945
当期変動額合計	△12,866	5	△12,860	△84	△11,409
当期末残高	18,391	2,986	21,377	—	160,433

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	14,100	6,268	6,268	14,100	191	98,311	6,753	119,357	△670	139,056
当期変動額										
剰余金の配当							△1,346	△1,346		△1,346
固定資産圧縮積立金の取崩					△6		6	—		—
別途積立金の積立						2,000	△2,000	—		—
当期純利益							2,763	2,763		2,763
自己株式の取得									△0	△0
自己株式の処分							△0	△0	34	33
土地再評価差額金の取崩							11	11		11
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	—	—	—	—	△6	2,000	△565	1,427	33	1,461
当期末残高	14,100	6,268	6,268	14,100	185	100,311	6,188	120,785	△637	140,517

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	18,391	2,986	21,377	160,433
当期変動額				
剰余金の配当				△1,346
固定資産圧縮積立金の取崩				—
別途積立金の積立				—
当期純利益				2,763
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				33
土地再評価差額金の取崩				11
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,946	△11	6,934	6,934
当期変動額合計	6,946	△11	6,934	8,396
当期末残高	25,337	2,975	28,312	168,829

## 6. その他

## 取締役の異動

2021年5月13日開催の取締役会において、来る6月25日開催予定の第118期定時株主総会およびその後の取締役会において次のとおり取締役の異動を行うことを内定いたしました。

## (1) 代表取締役の異動

該当事項はありません。

## (2) 取締役の異動

## a 新任取締役常務執行役員

<sup>みうら</sup>三浦 <sup>ひろよし</sup>寛剛 (現 取締役執行役員営業企画部長)  
<sup>あしだ</sup>芦田 <sup>こうすけ</sup>晃輔 (現 取締役執行役員人事部長)

## b 新任取締役 (監査等委員である取締役を除く。)

(社外) <sup>かきざき</sup>柿崎 <sup>たまき</sup>環 (現 明治大学法学部教授)

## c 退任取締役 (監査等委員である取締役を除く。)

<sup>ささき</sup>佐々木 <sup>としゆき</sup>利幸 (現 取締役専務執行役員)  
<sup>はんた</sup>半田 <sup>なおき</sup>直樹 (現 取締役常務執行役員)  
<sup>みうら</sup>三浦 <sup>ちから</sup>力 (現 取締役執行役員地域価値共創部長)

(注) 三浦 力 取締役は常務執行役員に就任予定

## (参 考)

異動後の取締役は次のとおりになる予定です。

代表取締役頭取	新 谷 明 弘
取締役常務執行役員	土 谷 真 人
取締役常務執行役員	皆 川 剛
取締役常務執行役員	三 浦 寛 剛
取締役常務執行役員	芦 田 晃 輔
取締役 (社外)	辻 良 之
取締役 (社外)	榊 純 一
取締役 (社外)	中 田 直 文
取締役 (社外)	柿 崎 環
取締役監査等委員	佐 藤 雅 彦
取締役監査等委員 (社外)	諸 橋 正 弘
取締役監査等委員 (社外)	小 林 憲 一
取締役監査等委員 (社外)	面 山 恭 子

2020年度  
決算説明資料

株式会社 秋田銀行

# 目 次

## I 2020年度決算の概要

1	総預金残高（譲渡性預金を含む）	単	1
2	預り資産の残高	単	1
3	貸出金残高	単	2
4	中小企業等貸出残高	単	2
5	単体損益の概要	単	3
6	連結損益のハイライト	連	4
7	その他有価証券の評価損益	単	4
8	金融再生法開示債権	単	5
9	自己資本比率	単	5
10	2021年度業績予想（単体）	単	6
11	2021年度業績予想（連結）	連	6

## II 2020年度決算の計数

1	損益状況	単	7
		連	8
2	業務純益	単	9
3	利鞘	単	9
4	有価証券関係損益	単	10
5	有価証券の評価損益	連	10
		単	11
6	自己資本比率（国内基準）	単・連	12
7	ROA	単	13
8	ROE	単	13
9	OHR	単	13
10	預金、貸出金の残高	単	13
11	預り資産の残高	単	14

## III 貸出金等の状況

1	リスク管理債権の状況	単	14
		連	15
2	貸倒引当金の状況	単・連	15
3	金融再生法開示債権	単	15
4	金融再生法開示債権の保全状況	単	16
5	資産内容の開示における基準別比較表	単	17
6	業種別貸出金の状況	単	18
7	業種別リスク管理債権の状況	単	19

当行は「部分直接償却」を実施しておりませんが、仮に実施した場合の「リスク管理債権」および「金融再生法開示債権」情報を（参考）として追加記載しております。

※ 「部分直接償却」とは、自己査定における「破綻先」および「実質破綻先」の債務者に対する担保・保証付債権額のうち、担保・保証等により回収が見込まれる額を控除した残額（IV分類債権）を貸倒償却として直接減額することです。

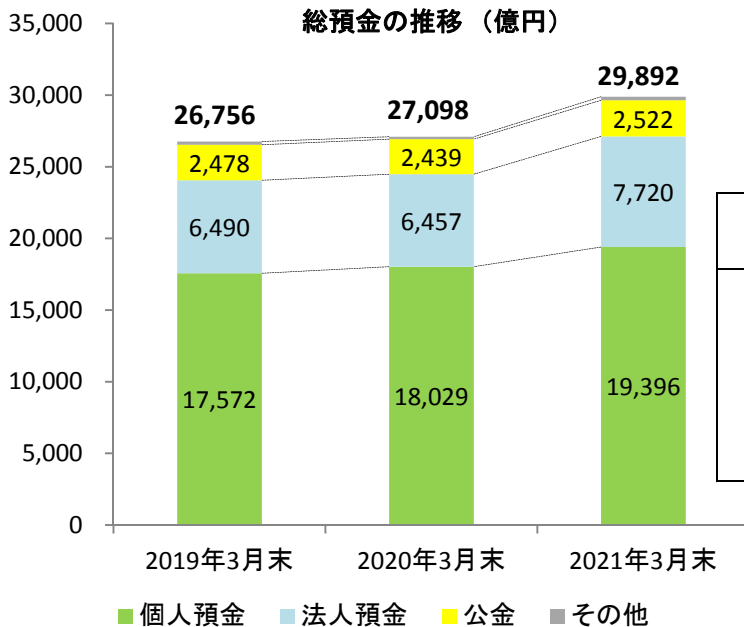
部分直接償却は会計上のみの処理であることから、当行はこれを実施しておらず、当該金額の全額に対して個別貸倒引当金を計上しております。



## I 2020年度決算の概要

### 1 総預金残高(譲渡性預金を含む)

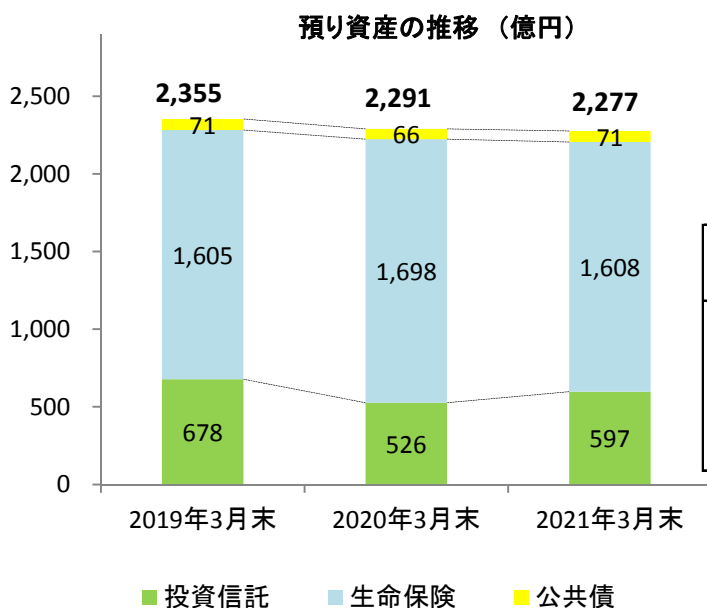
個人預金、法人預金および公金の増加により、総預金の期末残高は前期末比 2,794 億円増加し 2 兆 9,892 億円となりました。(増加率 10.3%)



		(億円)		
		2020年 3月末	2021年 3月末	増減
個人預金		18,029	19,396	1,367
法人預金		6,457	7,720	1,263
公金		2,439	2,522	83
その他		171	252	81
<b>総預金</b>		<b>27,098</b>	<b>29,892</b>	<b>2,794</b>

### 2 預り資産の残高

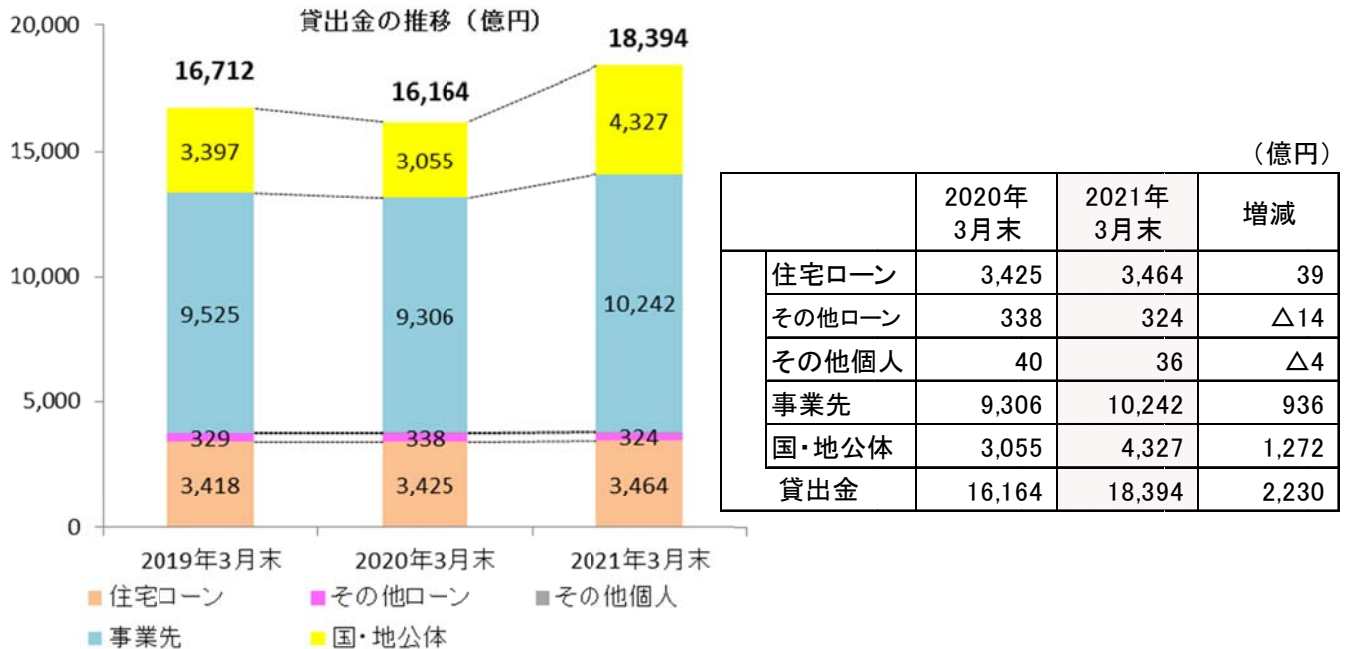
投資信託および公共債は増加したものの、生命保険が減少したことにより、預り資産の残高は前期末比 14 億円減少し 2,277 億円となりました。(増加率△0.6%)



		(億円)		
		2020年 3月末	2021年 3月末	増減
投資信託		526	597	71
生命保険		1,698	1,608	△90
公共債		66	71	5
<b>預り資産</b>		<b>2,291</b>	<b>2,277</b>	<b>△14</b>

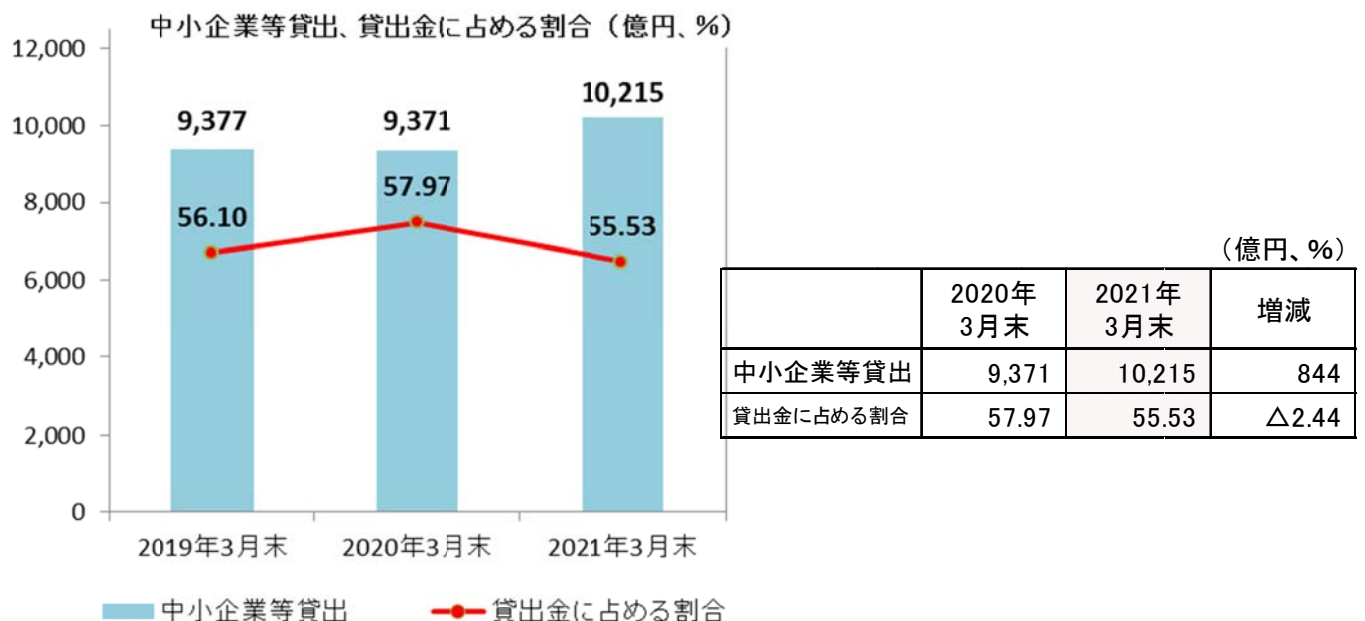
### 3 貸出金残高

住宅ローンの増加に加え、事業先向け貸出および国・地公体向け貸出が大幅に増加したことにより、貸出金の期末残高は前期末比 2,230 億円増加し 1 兆 8,394 億円となりました。(増加率 13.7%)



### 4 中小企業等貸出残高

中小企業等貸出残高は、前期末比 844 億円増加し 1 兆 215 億円となりました。(増加率 9.0%)  
一方、総貸出金に占める割合は 2.44 ポイント低下し 55.53%となりました。



## 5 単体損益の概要

経常収益	38,495 百万円	(前期比△2,846 百万円)	増加率 △6.8%
コア業務純益	5,736 百万円	(前期比△1,186 百万円)	増加率△17.1%
経常利益	4,243 百万円	(前期比 △705 百万円)	増加率△14.2%
当期純利益	2,763 百万円	(前期比 △287 百万円)	増加率 △9.4%

(百万円)

		2020年度	2019年度比	2019年度
経常収益	1	38,495	△ 2,846	41,341
業務粗利益	2	26,452	△ 1,000	27,452
資金利益	3	24,050	△ 1,383	25,433
役務取引等利益	4	3,157	△ 232	3,389
その他業務利益	5	△ 756	614	△ 1,370
うち国債等債券損益	6	△ 867	877	△ 1,744
経費	7	21,583	△ 691	22,274
うち人件費	8	11,337	△ 469	11,806
うち物件費	9	8,828	△ 209	9,037
<b>コア業務純益</b>	<b>10</b>	<b>5,736</b>	<b>△ 1,186</b>	<b>6,922</b>
コア業務純益(除く投信解約損益)	11	3,856	△ 644	4,500
実質業務純益	12	4,868	△ 309	5,177
一般貸倒引当金繰入額 ①	13	532	△ 471	1,003
業務純益	14	4,336	162	4,174
臨時損益	15	△ 93	△ 866	773
不良債権処理額 ②	16	2,162	1,404	758
うち個別貸倒引当金繰入額	17	2,064	1,555	509
株式等関係損益	18	2,721	831	1,890
その他臨時損益	19	△ 653	△ 295	△ 358
<b>経常利益</b>	<b>20</b>	<b>4,243</b>	<b>△ 705</b>	<b>4,948</b>
特別損益	21	△ 206	478	△ 684
税引前当期純利益	22	4,036	△ 227	4,263
法人税、住民税及び事業税	23	1,861	722	1,139
法人税等調整額	24	△ 588	△ 661	73
法人税等合計	25	1,272	59	1,213
<b>当期純利益</b>	<b>26</b>	<b>2,763</b>	<b>△ 287</b>	<b>3,050</b>
与信関係費用①+②	27	2,694	933	1,761

・ 資金利益は、貸出金利息や有価証券利息配当金が減少したことにより1,383百万円減少。

・ 役務取引等利益は、生保販売手数料が減少したことにより232百万円減少。

・ 経費は、人件費、物件費ともに減少したことにより691百万円減少。

・ 与信関係費用は933百万円増加。

・ 国債等債券損益は877百万円好転。

・ 株式等関係損益は831百万円好転。

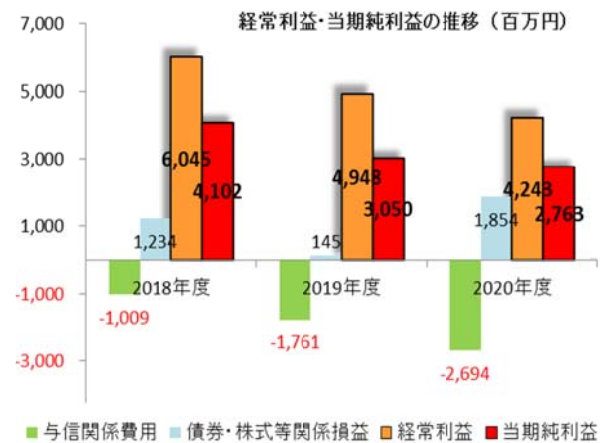
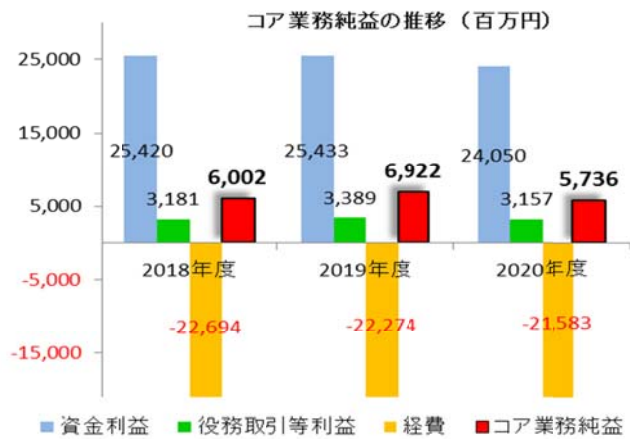
・ 特別損益は、固定資産の減損損失が減少したことにより478百万円好転。

・ 法人税等合計は59百万円増加。

### 2020.11.11 公表済み業績予想との比較

	業績予想	実績	業績予想比
コア業務純益	4,500 百万円	5,736 百万円	+1,236 百万円
経常利益	3,400 百万円	4,243 百万円	+843 百万円
当期純利益	2,500 百万円	2,763 百万円	+263 百万円

業績予想に比べて、有価証券利息配当金の上回りや経費の下回りにより、コア業務純益は12億円程上回りました。これにより経常利益、当期純利益もそれぞれ業績予想を上回りました。



## 6 連結損益のハイライト

経常収益	43,517 百万円	(前期比△2,871 百万円)	増加率 △6.1%
経常利益	4,341 百万円	(前期比 △884 百万円)	増加率△16.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,716 百万円	(前期比 △412 百万円)	増加率△13.1%

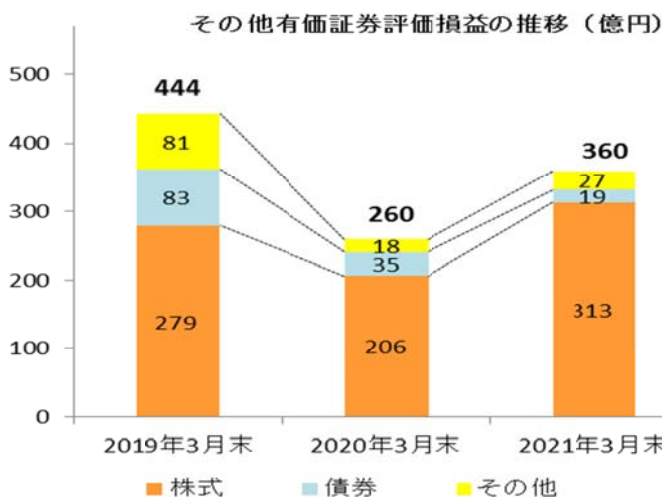
### 2020.11.11 公表済み業績予想との比較

	業績予想	実績	業績予想比
経常利益	3,400 百万円	4,341 百万円	+941 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	2,400 百万円	2,716 百万円	+316 百万円

連結損益の増減要因は、主に銀行単体損益の要因であります。

## 7 その他有価証券の評価損益

債券の評価損益は減少したものの、株式およびその他の評価損益が増加したことから、前期末比100億円増加して360億円の評価益となりました。

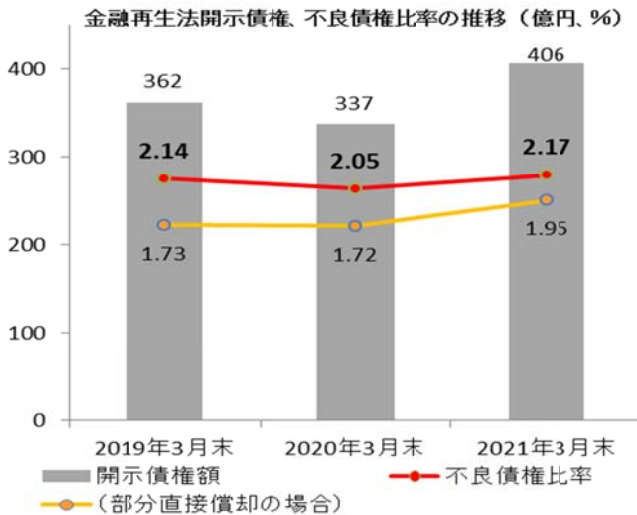


	2020年 3月末	2021年 3月末	増減
株式	206	313	107
債券	35	19	△16
その他	18	27	9
評価損益	260	360	100

## 8 金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、前期末比 69 億円増加し 406 億円となりました。

不良債権比率は 0.12 ポイント上昇し 2.17%となりました。部分直接償却を実施した場合の不良債権比率は 0.23 ポイント上昇し 1.95%となりました。

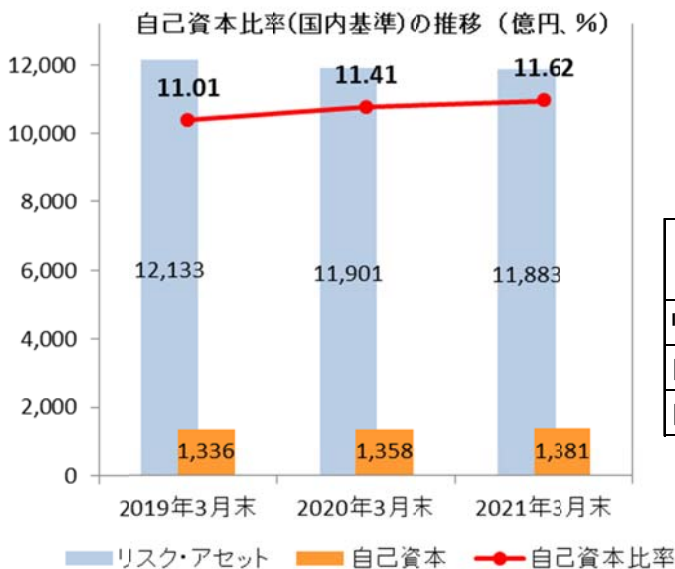


(億円、%)

	2020年 3月末	2021年 3月末	増減
開示債権額	337	406	69
不良債権比率	2.05	2.17	0.12
(部分直接償却の場合)	1.72	1.95	0.23

## 9 自己資本比率

分母であるリスク・アセットは、前期末比 18 億円減少しましたが、分子である自己資本は、利益の積上げにより 23 億円増加しました。これにより自己資本比率は 0.21 ポイント上昇し 11.62%となりました。



(億円、%)

	2020年 3月末	2021年 3月末	増減
リスク・アセット	11,901	11,883	△18
自己資本	1,358	1,381	23
自己資本比率	11.41	11.62	0.21

## 10 2021年度業績予想(単体)

資金利益の減少を主因に、コア業務純益は2020年度比7億円減少の50億円を、経常利益は2億円減少の40億円を見込みます。当期純利益は2億円減少の25億円を見込みます。

(百万円)

	2021年度 通期予想	2020年度比	
		2020年度比	2020年度 通期実績
コア業務純益	5,000	△ 736	5,736
経常利益	4,000	△ 243	4,243
当期純利益	2,500	△ 263	2,763

## 11 2021年度業績予想(連結)

連結経常利益は2020年度比4億円減少の39億円を、親会社株主に帰属する当期純利益は4億円減少の23億円を見込みます。

(百万円)

	2021年度 通期予想	2020年度比	
		2020年度比	2020年度 通期実績
経常利益	3,900	△ 441	4,341
親会社株主に帰属する当期純利益	2,300	△ 416	2,716



Ⅱ 2020年度決算の計数

1 損益状況

【 単体 】

(単位：百万円)

		2020年度		2019年度
		2019年度比		
経常収益	1	38,495	△ 2,846	41,341
業務粗利益	2	26,452	△ 1,000	27,452
(コア業務粗利益)	3	27,319	△ 1,878	29,197
国内業務粗利益	4	26,142	△ 190	26,332
(コア業務粗利益)	5	27,074	△ 1,670	28,744
資金利益	6	23,887	△ 1,203	25,090
役務取引等利益	7	3,144	△ 236	3,380
その他業務利益	8	△ 889	1,249	△ 2,138
(うち国債等債券損益)	9	△ 931	1,480	△ 2,411
国際業務粗利益	10	309	△ 811	1,120
(コア業務粗利益)	11	245	△ 207	452
資金利益	12	162	△ 181	343
役務取引等利益	13	13	4	9
その他業務利益	14	133	△ 634	767
(うち国債等債券損益)	15	64	△ 603	667
経費(除く臨時処理分)	16	21,583	△ 691	22,274
人件費	17	11,337	△ 469	11,806
物件費	18	8,828	△ 209	9,037
税金	19	1,417	△ 13	1,430
実質業務純益	20	4,868	△ 309	5,177
コア業務純益	21	5,736	△ 1,186	6,922
コア業務純益(除く投信解約損益)	22	3,856	△ 644	4,500
① 一般貸倒引当金繰入額	23	532	△ 471	1,003
業務純益	24	4,336	162	4,174
うち国債等債券損益(5勘定尻)	25	△ 867	877	△ 1,744
臨時損益	26	△ 93	△ 866	773
② 不良債権処理額	27	2,162	1,404	758
貸出金償却	28	—	△ 1	1
個別貸倒引当金繰入額	29	2,064	1,555	509
債権売却損	30	3	△ 21	24
偶発損失引当金繰入額等	31	94	△ 128	222
株式等関係損益	32	2,721	831	1,890
株式等売却益	33	4,324	1,639	2,685
株式等売却損	34	819	48	771
株式等償却	35	783	760	23
その他臨時損益	36	△ 653	△ 295	△ 358
経常利益	37	4,243	△ 705	4,948
特別損益	38	△ 206	478	△ 684
うち固定資産処分損益	39	△ 49	95	△ 144
固定資産処分益	40	18	14	4
固定資産処分損	41	67	△ 81	148
うち減損損失	42	157	△ 383	540
税引前当期純利益	43	4,036	△ 227	4,263
法人税、住民税及び事業税	44	1,861	722	1,139
法人税等調整額	45	△ 588	△ 661	73
法人税等合計	46	1,272	59	1,213
当期純利益	47	2,763	△ 287	3,050
与信関係費用(①+②)	48	2,694	933	1,761

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 【 連結 】

《連結損益計算書ベース》

(単位：百万円)

	2020年度		2019年度
		2019年度比	
連 結 粗 利 益	27,437	△ 1,184	28,621
資 金 利 益	23,761	△ 1,398	25,159
役 務 取 引 等 利 益	4,147	△ 379	4,526
そ の 他 業 務 利 益	△ 471	594	△ 1,065
営 業 経 費	22,981	△ 414	23,395
貸 倒 償 却 引 当 費 用	2,827	982	1,845
貸 出 金 償 却	35	△ 39	74
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	2,139	1,634	505
債 権 売 却 損	56	△ 33	89
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	501	△ 451	952
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額 等	94	△ 128	222
株 式 等 関 係 損 益	2,721	831	1,890
そ の 他	△ 8	36	△ 44
経 常 利 益	4,341	△ 884	5,225
特 別 損 益	△ 207	477	△ 684
う ち 減 損 損 失	157	△ 383	540
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	4,134	△ 407	4,541
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,961	648	1,313
法 人 税 等 調 整 額	△ 558	△ 646	88
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	14	2	12
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	2,716	△ 412	3,128

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益－資金調達費用) + (役員取引等収益－役員取引等費用)  
+ (その他業務収益－その他業務費用)

連 結 業 務 純 益	4,435	△ 17	4,452
-------------	-------	------	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引 (配当等)

(連結対象会社数)			(社)
連 結 子 会 社 数	5	0	5
持 分 法 適 用 会 社 数	0	0	0

そ の 他 の 包 括 利 益	9,347	23,455	△ 14,108
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	7,101	19,962	△ 12,861
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	—	—	—
退 職 給 付 に 係 る 調 整 額	2,246	3,493	△ 1,247

包 括 利 益	12,079	23,047	△ 10,968
---------	--------	--------	----------

(注) 包括利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益 + 非支配株主に帰属する当期純利益 + その他の包括利益



2 業務純益【 単体 】

(単位：百万円)

	2020 年度		2019 年度
		前 期 比	
実質業務純益	4,868	△ 309	5,177
職員一人当たり (千円)	3,663	△ 67	3,730
業 務 純 益	4,336	162	4,174
職員一人当たり (千円)	3,263	256	3,007

3 利鞘【 単体 】

(1) 全店

(単位：%)

	2020 年度		2019 年度
		前 期 比	
資 金 運 用 利 回	0.84	△ 0.09	0.93
貸出金利回	0.91	△ 0.07	0.98
有価証券利回	1.13	△ 0.33	1.46
資 金 調 達 原 価	0.70	△ 0.10	0.80
預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
外部負債利回	0.02	△ 0.22	0.24
総 資 金 利 鞘	0.14	0.01	0.13

(2) 国内業務部門

(単位：%)

	2020 年度		2019 年度
		前 期 比	
資 金 運 用 利 回	0.83	△ 0.08	0.91
貸出金利回	0.91	△ 0.06	0.97
有価証券利回	1.13	△ 0.35	1.48
資 金 調 達 原 価	0.70	△ 0.08	0.78
預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
外部負債利回	0.00	0.00	0.00
総 資 金 利 鞘	0.13	0.00	0.13

4 有価証券関係損益【 単体 】

(単位：百万円)

	2020年度		2019年度
		前期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	△ 867	877	△ 1,744
売却益	3,513	△ 1,966	5,479
償還益	—	—	—
売却損	2,045	△ 1,957	4,002
償還損	2,335	△ 886	3,221
償却	—	—	—

株式等損益（3勘定戻）	2,721	831	1,890
売却益	4,324	1,639	2,685
売却損	819	48	771
償却	783	760	23

5 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
------------	----------------

(2) 評価損益

【 連結 】

(単位：百万円)

	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	前期末比	評価益	評価損	評価損益		
					評価益	評価損	
満期保有目的	—	△ 3	—	—	3	3	—
その他有価証券	36,840	10,169	40,607	3,767	26,671	31,417	4,746
株式	31,363	10,705	31,369	5	20,658	21,745	1,087
債券	1,928	△ 1,581	2,718	789	3,509	3,905	395
その他	3,547	1,045	6,519	2,972	2,502	5,766	3,263
合計	36,840	10,166	40,607	3,767	26,674	31,420	4,746
株式	31,363	10,705	31,369	5	20,658	21,745	1,087
債券	1,928	△ 1,585	2,718	789	3,513	3,908	395
その他	3,547	1,045	6,519	2,972	2,502	5,766	3,263

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中のその他の買入金銭債権の一部を含めております。
2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
3. 「その他有価証券」にかかる評価差額金は、2021年3月末においては25,687百万円、2020年3月末においては18,590百万円であります。

【 単体 】

(単位：百万円)

	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益				評価損益		
		前期末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関係会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	36,014	9,951	39,781	3,767	26,063	30,809	4,746
株式	31,363	10,705	31,369	5	20,658	21,745	1,087
債券	1,928	△ 1,581	2,718	789	3,509	3,905	395
その他	2,721	826	5,693	2,972	1,895	5,158	3,263
合計	36,014	9,951	39,781	3,767	26,063	30,809	4,746
株式	31,363	10,705	31,369	5	20,658	21,745	1,087
債券	1,928	△ 1,581	2,718	789	3,509	3,905	395
その他	2,721	826	5,693	2,972	1,895	5,158	3,263

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中のその他の買入金銭債権の一部を含めております。
2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
3. 「その他有価証券」にかかる評価差額金は、2021年3月末においては25,337百万円、2020年3月末においては18,391百万円であります。

## 6 自己資本比率 (国内基準)

## 【 単体 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
自己資本比率	11.62 %	0.21 %	11.41 %
コア資本に係る基礎項目	143,111	1,875	141,236
普通株式に係る株主資本	139,888	1,550	138,338
コア資本に算入される引当金	2,615	532	2,083
コア資本に算入される土地再評価差額金	607	△ 208	815
コア資本に係る調整項目 (△)	4,995	△ 408	5,403
うち無形固定資産	1,389	△ 210	1,599
うち前払年金費用	3,606	△ 197	3,803
自己資本	138,115	2,282	135,833
リスク・アセット	1,188,332	△ 1,843	1,190,175

## 【 連結 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
自己資本比率	12.10 %	0.21 %	11.89 %
コア資本に係る基礎項目	150,267	3,983	146,284
普通株式に係る株主資本	146,864	1,503	145,361
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△ 239	2,246	△ 2,485
コア資本に算入される引当金	2,836	502	2,334
コア資本に算入される土地再評価差額金	607	△ 208	815
コア資本に算入される非支配株主持分	197	△ 61	258
コア資本に係る調整項目 (△)	5,221	2,179	3,042
うち無形固定資産	1,404	△ 204	1,608
うち退職給付に係る資産	3,817	2,384	1,433
自己資本	145,045	1,804	143,241
リスク・アセット	1,198,184	△ 5,642	1,203,826

7 ROA【単体】

(単位：%)

	2020年度		2019年度
		前期比	
コア業務純益ベース	0.17	△ 0.05	0.22

※ コア業務純益÷総資産（支払承諾見返を除く）平均残高×100

8 ROE【単体】

(単位：%)

	2020年度		2019年度
		前期比	
実質業務純益ベース	2.95	△ 0.15	3.10
業務純益ベース	2.63	0.13	2.50
当期純利益ベース	1.67	△ 0.16	1.83

※ 利益÷{(期首純資産+期末純資産)÷2}×100

9 OHR【単体】

(単位：%)

	2020年度		2019年度
		前期比	
コア業務粗利益ベース	79.00	2.71	76.29

※ 経費÷コア業務粗利益×100

10 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年度		2019年度
		前期比	
総預金（譲渡性預金含む）末残	2,989,277	279,471	2,709,806
総預金（譲渡性預金含む）平残	2,900,752	196,111	2,704,641
貸出金 末残	1,839,485	223,026	1,616,459
貸出金 平残	1,735,453	81,582	1,653,871
消費者ローン残高	378,848	2,519	376,329
住宅ローン残高	346,412	3,907	342,505
その他ローン残高	32,435	△ 1,388	33,823
秋田県内向け貸出	1,317,384	200,162	1,117,222
中小企業等貸出残高	1,021,518	84,379	937,139
中小企業向け残高	629,947	83,504	546,443
個人向け残高	391,570	874	390,696
中小企業等貸出比率	55.53%	△ 2.44%	57.97%

## 11 預り資産の残高【 単体 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
公 共 債	7,178	511	6,667
投 資 信 託	59,761	7,124	52,637
生 命 保 険	160,848	△ 8,960	169,808
合 計	227,788	△ 1,324	229,112

## Ⅲ 貸出金等の状況

## 1 リスク管理債権の状況

【 単体 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
破綻先債権額	908 ( 0.04%)	△ 805 (△ 0.06%)	1,713 ( 0.10%)
延滞債権額	37,797 ( 2.05%)	7,385 ( 0.17%)	30,412 ( 1.88%)
3カ月以上延滞債権額	— ( — %)	— ( — %)	— ( — %)
貸出条件緩和債権額	1,676 ( 0.09%)	341 ( 0.01%)	1,335 ( 0.08%)
リスク管理債権額 合計	40,382 ( 2.19%)	6,921 ( 0.12%)	33,461 ( 2.07%)

( )内は貸出金残高に占める割合

※ (参考) 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権の状況

【 単体 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
破綻先債権額	434	△ 1	435
延滞債権額	33,973	7,774	26,199
3カ月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	1,676	341	1,335
リスク管理債権額 合計	36,084 ( 1.96%)	8,113 ( 0.23%)	27,971 ( 1.73%)

( )内は部分直接償却を実施した場合の貸出金残高に占める割合

【 連結 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
破綻先債権額	1,027	△ 804	1,831
延滞債権額	38,365	7,413	30,952
3カ月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	1,679	342	1,337
リスク管理債権額 合計	41,071	6,950	34,121

2 貸倒引当金の状況

【 単体 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
貸倒引当金	11,526	1,256	10,270
一般貸倒引当金	2,615	532	2,083
個別貸倒引当金	8,911	724	8,187

【 連結 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
貸倒引当金	12,609	1,264	11,345
一般貸倒引当金	2,836	502	2,334
個別貸倒引当金	9,773	763	9,010

3 金融再生法開示債権【 単体 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,064	△ 1,521	8,585
危険債権	31,875	8,090	23,785
要管理債権	1,676	341	1,335
合計(A)	40,617	6,911	33,706
正常債権	1,823,174	219,787	1,603,387
対象債権合計(B)	1,863,791	226,697	1,637,094
(A)/(B)	2.17%	0.12%	2.05%

## ※ (参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,711	△ 338	3,049
危険債権	31,875	8,090	23,785
要管理債権	1,676	341	1,335
合計(A)	36,264	8,093	28,171
正常債権	1,823,174	219,787	1,603,387

対象債権合計(B)	1,859,439	227,881	1,631,558
(A)/(B)	1.95%	0.23%	1.72%

## 4 金融再生法開示債権の保全状況(2021年3月末)【単体】

(単位：百万円)

	債権額 (A)	保全額 (B)	保全率		保全率 (B/A)
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及び これらに準ずる債権	7,064	7,064	2,708	4,355	100.00%
危険債権	31,875	27,078	22,548	4,530	84.95%
要管理債権	1,676	316	223	93	18.85%
合計	40,617	34,459	25,479	8,979	84.83%



## 5 資産内容の開示における基準別比較表 (2021年3月末) 【単体】

※ 単位未満四捨五入  
(単位:億円)

自己査定における債務者区分別 (償却後) (対象:総与信 ※)					金融再生法に基づく開示債権 (対象:総与信 ※)		リスク管理債権 (対象:貸出金)	
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 10	5	4	—	—			破綻先債権 9	
実質破綻先 61	48	14	—	—		破産更生債権及び これらに準ずる債権 71		
破綻懸念先 319	229	41	48			危険債権 319	延滞債権 378	
要管理先 27						要管理債権 17	3カ月以上延滞債権 —	
要注意先 1,303	723	581				小計 406	貸出条件緩和債権 17	404
要管理先 以外の 要注意先 1,277								
正常先 16,824	16,824					正常債権 18,232		
合計	18,517	17,829	640	48		合計		18,638

※ 総与信:貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返  
 なお、銀行保証付私募債の時価121億円は「金融再生法に基づく開示債権」に含めておりますが、  
 「自己査定における債務者区分別 (償却後)」には含めておりません。

6 業種別貸出金の状況【 単体 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
国内店合計	1,839,485	223,026	1,616,459
製造業	191,852	19,193	172,659
農業、林業	8,573	799	7,774
漁業	2,832	△ 87	2,919
鉱業、採石業、砂利採取業	20,843	874	19,969
建設業	83,062	19,488	63,574
電気・ガス・熱供給・水道業	80,010	5,400	74,610
情報通信業	18,017	△ 606	18,623
運輸業、郵便業	56,234	2,341	53,893
卸売業、小売業	160,967	16,415	144,552
金融業、保険業	84,755	△ 2,628	87,383
不動産業、物品賃貸業	164,211	9,348	154,863
学術研究、専門・技術サービス業	7,647	2,295	5,352
宿泊業	12,438	2,153	10,285
飲食業	11,182	3,729	7,453
生活関連サービス業、娯楽業	10,972	2,669	8,303
教育、学習支援業	3,644	899	2,745
医療・福祉	66,242	4,601	61,641
その他のサービス	31,701	8,049	23,652
国、地方公共団体	432,723	127,220	305,503
その他	391,570	874	390,696

7 業種別リスク管理債権の状況【 単体 】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
国内店合計	40,382	6,921	33,461
製造業	6,959	1,024	5,935
農業、林業	311	78	233
漁業	13	△ 1	14
鉱業、採石業、砂利採取業	122	51	71
建設業	6,940	2,196	4,744
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	484	△ 285	769
運輸業、郵便業	1,378	504	874
卸売業、小売業	8,043	553	7,490
金融業、保険業	20	△ 8	28
不動産業、物品賃貸業	3,970	1,466	2,504
学術研究、専門・技術サービス業	—	—	—
宿泊業	3,220	226	2,994
飲食業	1,452	236	1,216
生活関連サービス業、娯楽業	—	—	—
教育、学習支援業	33	△ 4	37
医療・福祉	1,528	△ 48	1,576
その他のサービス	2,947	925	2,022
国、地方公共団体	—	—	—
その他	2,956	12	2,944